日本電産(Nidec)グループ
COPAL ELECTRONICS

(財)財務会計基準機構会員

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月26日

上場会社名　日本電産コパル電子株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6883　URL　http://www.nidec-copal-electronics.com
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）長谷川　實
問合せ先責任者（役職名）経理部長　（氏名）中平　英晴　TEL 03-3364-7071

四半期報告書提出予定日　平成21年11月12日　配当支払開始予定日　平成21年12月4日

（百万円未満切捨て）

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	10,689	△31.8	682	△63.8	599	△67.9	357	△66.4
21年3月期第2四半期	15,667	—	1,887	—	1,870	—	1,063	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	5.39	—
21年3月期第2四半期	16.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	31,072	22,273	71.6	335.57
21年3月期	32,544	22,405	68.8	337.62

（参考）自己資本　22年3月期第2四半期　22,249百万円　21年3月期　22,385百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	7.00	—	5.00	12.00
22年3月期	—	5.00			
22年3月期（予想）			—	5.00	10.00

（注）配当予想の当四半期における修正の有無　無

3. 平成22年3月期の連結業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	△12.2	2,300	△16.7	2,300	△14.5	1,200	△21.8	18.10

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	66,452,000株	21年3月期	66,452,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	149,664株	21年3月期	149,656株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	66,302,343株	21年3月期第2四半期	66,302,364株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績等の予想数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化などにより、大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

連結経営成績(会計期間)　(平成21年７月１日　～　平成21年９月30日)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年３月期第２四半期	5,685	△29.3	409	△58.0	359	△60.8	247	△51.5
21年３月期第２四半期	8,046	―	976	―	916	―	510	―

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年３月期第２四半期	3.74	―
21年３月期第２四半期	7.70	―

【定性的情報・財務諸表等】

1.　連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間(平成21年７月１日～平成21年９月30日)における電子部品の需要動向につきましては、前連結会計年度後半からの急激な落込みからは民生分野を中心として回復しつつあるものの、当社グループの主たるマーケットである産業機器・設備関連においては引き続き逆風の環境であったと言えます。

上記の環境下、当第２四半期連結会計期間(3ヶ月)の連結売上高につきましては、電子回路部品、圧力センサ、アクチュエータ、商品の全部門で前年同期比減収となり、全体で前年同期比29.3%減の56億8千5百万円となりましたが、直前会計期間である当第１四半期連結会計期間(3ヶ月)との比較では全部門で増収となり最悪期は脱しつつあります。

当第２四半期連結会計期間(3ヶ月)の損益につきましては、連結売上高の減少に伴い、前年同期比連結営業利益は58.0%減の4億9百万円、連結経常利益は60.8%減の3億5千9百万円、連結四半期純利益は51.5%減の2億4千7百万円となり減収減益の結果となりましたが、㈱フジソクの製造移管による生産拠点集約、中国製造子会社における現地調達率向上等による原価低減、ERPシステム導入による業務効率化等により、大幅減収のなかでも売上高営業利益率7.2%を確保しており、直前会計期間である当第１四半期連結会計期間(3ヶ月)の売上高営業利益率5.5%から1.7ポイントの改善となっております。

(1)売上高

当第２四半期連結会計期間(3ヶ月)の売上高は前年同期比29.3%減の56億8千5百万円となりました。

・　電子回路部品部門の売上高につきましては、前連結会計年度後半からの急激な落込みは底を打った感がありますが未だ回復までには至らず、前年同期比35.8%減の23億2千万円となっております。
・　圧力センサ部門の売上高につきましては、半導体製造装置業界・空圧業界向け等が依然低迷していることを受け、前年同期比41.7%減の4億2千万円となっております。
・　アクチュエータ部門の売上高につきましては、モータが前年同期比11.5%減、スキャナが事務機器業界等からの引き合い低迷により前年同期比28.5%減となった結果、部門全体で前年同期比16.6%減の23億3千1百万円となっております。
・　商品部門の売上高につきましても市況の影響を受け建機向け等が伸び悩み、前年同期比33.2%減の6億1千2百万円となっております。

(2)営業利益

当第２四半期連結会計期間(3ヶ月)の売上総利益につきましては、約３割の減収の影響は大きく、前年同期比33.3%減の16億1千7百万円となりましたが、「ＷＰＲ™（ダブル・プロフィット・レシオ＝利益率倍増）プロジェクト」に注力し原価低減を図ったことにより、売上総利益率は28.5%と前年同期比1.6ポイントの低下に留めました。販売費及び一般管理費についても「ＷＰＲ™プロジェクト」に則った業務効率化による経費削減等により前年同期比16.7%減の12億7百万円となりました。この結果、営業利益は前年同期比58.0%減の4億9百万円となっております。

(3)経常利益

当第２四半期連結会計期間(3ヶ月)の経常利益につきましては、上記営業利益の変動要因の他、為替差損の影響等により前年同期比60.8%減の3億5千9百万円となっております。

ＷＰＲ は、2008年に日本電産㈱の永守重信が自身の独自の経営手法に付した名称です。
ＷＰＲ™ は、日本電産㈱の日本国における商標です。
ＷＰＲ© 日本電産㈱ 永守重信 2008年

(4)四半期純利益

当第２四半期連結会計期間(3ヶ月)の四半期純利益につきましては、前年同期比51.5%減の2億4千7百万円となっております。

平成22年３月期第１四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報については、平成22年３月期第１四半期決算短信(平成21年７月24日開示)をご参照ください。

2.　連結財政状態に関する定性的情報

(1)資産

当第２四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産が売掛債権の減少や在庫の圧縮等により前連結会計年度末比6億7千1百万円減少し200億1千1百万円となっております。また、固定資産が新規設備投資圧縮・償却進行及びのれんの償却による減などにより前連結会計年度末比8億円減少し110億6千1百万円となりました。その結果、総資産は前連結会計年度末比14億7千1百万円減少し310億7千2百万円となっております。

(2)負債

当第２四半期連結会計期間末の負債につきましては、流動負債が買掛債務の減少等により前連結会計年度末比12億5百万円減少し68億9千万円となっております。また、固定負債が退職給付引当金の減少等により前連結会計年度末比1億3千4百万円減少し19億9百万円となり、負債合計は前連結会計年度末比13億4千万円減少し87億9千9百万円となっております。

(3)純資産

当第２四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末比1億3千1百万円減少し222億7千3百万円となっております。前連結会計年度末との比較での主な増加要因は四半期純利益3億5千7百万円、主な減少要因は剰余金の配当3億3千1百万円及び為替換算調整勘定の変動2億1千5百万円であります。

(4)キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フロー（現金及び現金同等物の増減額）は19億6千8百万円の収入となり、前第２四半期連結累計期間と比べ11億8百万円の収入の増加となっております。各キャッシュ・フローの増減要因は以下の通りです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第２四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは26億4千1百万円の収入となり前第２四半期連結累計期間と比べ6億5千6百万円の収入の増加となっております。主な要因は、たな卸資産の変動及び法人税等の支払額の減少であります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第２四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは3億5千6百万円の支出となり前第２四半期連結累計期間と比べ2億5千3百万円の支出の減少となっております。主な要因は、固定資産の取得による支出の減少であります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第２四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは3億3千2百万円の支出となり前第２四半期連結累計期間と比べ1億3千6百万円の支出の減少となっております。主な要因は、配当金の支払額の減少であります。

3.　連結業績予想に関する定性的情報

外部環境の変化に伴う不確定要素はございますが、現時点での予想値として、前回公表(平成21年７月24日発表)の通期連結業績予想値を据え置かせて頂きます。

4.　その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便的な会計処理

・一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第２四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

・棚卸資産の評価方法

当第２四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しましては、実地棚卸を一部省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

・経過勘定項目の算定方法

一部の項目につきましては、合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

②四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成21年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成21年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,525,954	4,557,469
受取手形及び売掛金	7,119,983	8,899,252
商品及び製品	3,011,674	3,163,588
仕掛品	416,705	1,582,620
原材料及び貯蔵品	2,225,147	1,685,550
その他	729,171	803,185
貸倒引当金	△17,422	△9,376
流動資産合計	20,011,214	20,682,290
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,288,520	3,474,462
機械装置及び運搬具（純額）	2,372,926	2,629,180
工具、器具及び備品（純額）	729,478	795,958
土地	1,599,296	1,599,296
リース資産（純額）	508	1,779
建設仮勘定	56,960	46,017
有形固定資産合計	8,047,690	8,546,695
無形固定資産		
のれん	797,286	988,635
その他	879,265	963,146
無形固定資産合計	1,676,552	1,951,782
投資その他の資産	1,337,402	1,363,734
固定資産合計	11,061,645	11,862,212
資産合計	31,072,859	32,544,502
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,917,322	4,094,977
短期借入金	2,001,000	2,000,000
未払法人税等	317,957	231,789
賞与引当金	581,518	596,409
その他	1,072,227	1,172,090
流動負債合計	6,890,024	8,095,266
固定負債		
長期借入金	300,000	300,000
退職給付引当金	1,273,523	1,395,460
その他	335,711	348,554
固定負債合計	1,909,235	2,044,014
負債合計	8,799,259	10,139,281

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成21年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成21年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,362,050	2,362,050
資本剰余金	2,263,488	2,263,488
利益剰余金	17,983,433	17,957,589
自己株式	△37,088	△37,084
株主資本合計	22,571,883	22,546,043
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,059	△39,934
為替換算調整勘定	△335,931	△120,875
評価・換算差額等合計	△322,872	△160,810
少数株主持分	24,588	19,987
純資産合計	22,273,599	22,405,220
負債純資産合計	31,072,859	32,544,502

(2)【四半期連結損益計算書】
【第２四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
売上高	15,667,300	10,689,110
売上原価	10,860,261	7,577,848
売上総利益	4,807,039	3,111,261
販売費及び一般管理費	2,919,312	2,428,394
営業利益	1,887,726	682,866
営業外収益		
受取利息及び配当金	26,116	19,319
補助金収入	－	56,289
その他	21,831	17,949
営業外収益合計	47,948	93,559
営業外費用		
支払利息	12,225	13,088
売上割引	5,498	2,425
為替差損	32,135	81,278
支払補償費	12,469	77,121
その他	2,707	2,523
営業外費用合計	65,036	176,437
経常利益	1,870,638	599,988
特別利益		
固定資産売却益	2,204	920
投資有価証券売却益	－	2,704
特別利益合計	2,204	3,625
特別損失		
固定資産除売却損	48,272	17,927
投資有価証券評価損	31,157	－
たな卸資産評価損	31,225	－
事業再編損	64,988	40,884
その他	985	－
特別損失合計	176,629	58,812
税金等調整前四半期純利益	1,696,212	544,801
法人税、住民税及び事業税	634,957	291,499
法人税等調整額	△6,568	△108,518
法人税等合計	628,389	182,981
少数株主利益	4,659	4,463
四半期純利益	1,063,163	357,356

【第２四半期連結会計期間】

（単位：千円）

	前第２四半期連結会計期間 （自　平成20年７月１日 至　平成20年９月30日）	当第２四半期連結会計期間 （自　平成21年７月１日 至　平成21年９月30日）
売上高	8,046,831	5,685,490
売上原価	5,621,123	4,067,590
売上総利益	2,425,707	1,617,900
販売費及び一般管理費	1,449,554	1,207,984
営業利益	976,153	409,915
営業外収益		
受取利息及び配当金	15,253	12,361
補助金収入	－	56,289
その他	8,885	13,254
営業外収益合計	24,138	81,905
営業外費用		
支払利息	6,418	6,500
売上割引	2,691	1,169
為替差損	65,060	52,930
支払補償費	8,606	70,411
その他	1,321	1,261
営業外費用合計	84,097	132,274
経常利益	916,195	359,547
特別利益		
固定資産売却益	37	725
投資有価証券売却益	－	394
特別利益合計	37	1,120
特別損失		
固定資産除売却損	44,415	10,633
投資有価証券評価損	31,157	－
事業再編損	33,845	21,122
その他	171	－
特別損失合計	109,589	31,756
税金等調整前四半期純利益	806,643	328,911
法人税、住民税及び事業税	400,778	206,547
法人税等調整額	△106,991	△127,525
法人税等合計	293,786	79,022
少数株主利益	2,142	2,238
四半期純利益	510,714	247,650

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,696,212	544,801
減価償却費	636,350	636,168
のれん償却額	191,348	191,348
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△58,480	△121,985
賞与引当金の増減額（△は減少）	△12,090	△12,307
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△469	8,521
事業再編損失	65,165	40,884
投資有価証券評価損益（△は益）	31,157	－
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△2,704
固定資産除売却損益（△は益）	50,392	19,645
その他の特別損益（△は益）	985	－
受取利息及び受取配当金	△26,116	△19,319
支払利息	12,225	13,088
為替差損益（△は益）	16,707	△7,916
売上債権の増減額（△は増加）	1,200,890	1,759,384
たな卸資産の増減額（△は増加）	△549,713	732,177
仕入債務の増減額（△は減少）	△211,239	△1,197,416
未払消費税等の増減額（△は減少）	△56,340	166,292
預り保証金の増減額（△は減少）	49,444	2,996
その他	△103,004	126,274
小計	2,933,427	2,879,932
利息及び配当金の受取額	26,181	19,304
利息の支払額	△2,584	△13,018
法人税等の支払額	△874,588	△212,608
事業再編による支出	△98,200	△32,466
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,984,236	2,641,143
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△622,759	△386,138
固定資産の売却による収入	7,347	5,267
投資有価証券の取得による支出	△3,480	△3,276
投資有価証券の売却による収入	3,752	11,356
貸付けによる支出	△1,650	－
貸付金の回収による収入	1,552	2,402
差入保証金の差入による支出	△11,386	△1,495
差入保証金の回収による収入	17,961	6,779
保険積立金の積立による支出	△433	△433
保険積立金の払戻による収入	－	9,471
その他	－	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△609,096	△356,065

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	－	1,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,081	△1,318
自己株式の取得による支出	－	△4
配当金の支払額	△464,199	△331,683
少数株主への配当金の支払額	△2,524	△500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△468,806	△332,506
現金及び現金同等物に係る換算差額	△46,630	15,913
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	859,703	1,968,485
現金及び現金同等物の期首残高	4,031,795	4,032,966
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,891,498	6,001,451

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当連結グループは、電子回路部品、圧力センサ及びアクチュエータの製造・販売及びポテンショメータ、エンコーダ他の仕入商品の販売を営んでおり、事業区分としては単一セグメントであるため、事業の種類別セグメント情報は作成しておりません。

【所在地別セグメント情報】

前第２四半期連結会計期間(自　平成20年７月１日　至　平成20年９月30日)

	日本 (千円)	米国 (千円)	ドイツ (千円)	中国 (千円)	韓国 (千円)	シンガポール (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	7,285,892	100,612	232,659	221,530	119,911	86,225	8,046,831	—	8,046,831
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	568,001	2,279	4,502	1,396,269	4,693	—	1,975,745	(1,975,745)	—
計	7,853,893	102,892	237,161	1,617,799	124,604	86,225	10,022,577	(1,975,745)	8,046,831
営業利益	1,220,512	4,385	5,022	225,866	17,631	7,064	1,480,484	(504,330)	976,153

当第２四半期連結会計期間(自　平成21年７月１日　至　平成21年９月30日)

	日本 (千円)	米国 (千円)	ドイツ (千円)	中国 (千円)	韓国 (千円)	シンガポール (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	5,357,765	81,462	57,978	92,856	63,574	31,853	5,685,490	—	5,685,490
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	343,297	5,618	3,226	1,133,370	2,002	—	1,487,514	(1,487,514)	—
計	5,701,062	87,080	61,205	1,226,226	65,576	31,853	7,173,005	(1,487,514)	5,685,490
営業利益又は営業損失(△)	611,122	5,445	△11,268	182,559	12,530	2,282	802,672	(392,756)	409,915

前第２四半期連結累計期間(自　平成20年４月１日　至　平成20年９月30日)

	日本 (千円)	米国 (千円)	ドイツ (千円)	中国 (千円)	韓国 (千円)	シンガポール (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	14,251,449	166,782	450,848	393,137	238,133	166,948	15,667,300	—	15,667,300
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,127,208	5,092	8,493	2,790,362	8,495	—	3,939,652	(3,939,652)	—
計	15,378,658	171,874	459,341	3,183,499	246,629	166,948	19,606,952	(3,939,652)	15,667,300
営業利益	2,367,882	1,565	29,878	479,232	38,950	14,048	2,931,558	(1,043,831)	1,887,726

(注)　当連結会計年度の第１四半期連結会計期間から「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会　平成５年６月17日　最終改正平成19年３月30日　企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会　平成６年１月18日　最終改正平成19年３月30日　企業会計基準適用指針第16号）を早期に適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の営業利益が91千円増加しております。

当第２四半期連結累計期間(自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日)

	日本（千円）	米国（千円）	ドイツ（千円）	中国（千円）	韓国（千円）	シンガポール（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	10,003,861	162,555	158,849	175,040	125,629	63,173	10,689,110	—	10,689,110
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	568,165	7,435	5,879	2,110,375	3,241	—	2,695,096	(2,695,096)	—
計	10,572,026	169,990	164,728	2,285,416	128,871	63,173	13,384,207	(2,695,096)	10,689,110
営業利益又は営業損失(△)	1,172,867	11,555	△16,492	228,294	25,154	2,213	1,423,591	(740,725)	682,866

【海外売上高】

前第２四半期連結会計期間(自　平成20年７月１日　至　平成20年９月30日)

	北米地域	欧州地域	アジア地域	その他地域	計
Ⅰ　海外売上高(千円)	178,450	393,689	1,261,441	1,821	1,835,403
Ⅱ　連結売上高(千円)	—	—	—	—	8,046,831
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	2.2	4.9	15.7	0.0	22.8

当第２四半期連結会計期間(自　平成21年７月１日　至　平成21年９月30日)

	北米地域	欧州地域	アジア地域	その他地域	計
Ⅰ　海外売上高(千円)	124,027	126,686	960,242	5,212	1,216,169
Ⅱ　連結売上高(千円)	—	—	—	—	5,685,490
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	2.2	2.2	16.9	0.1	21.4

前第２四半期連結累計期間(自　平成20年４月１日　至　平成20年９月30日)

	北米地域	欧州地域	アジア地域	その他地域	計
Ⅰ　海外売上高(千円)	319,087	751,739	2,358,917	5,771	3,435,516
Ⅱ　連結売上高(千円)	—	—	—	—	15,667,300
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	2.0	4.8	15.1	0.0	21.9

当第２四半期連結累計期間(自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日)

	北米地域	欧州地域	アジア地域	その他地域	計
Ⅰ　海外売上高(千円)	251,954	313,420	1,611,127	10,636	2,187,139
Ⅱ　連結売上高(千円)	—	—	—	—	10,689,110
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	2.4	2.9	15.1	0.1	20.5

(注) １　地域は、地理的近接度により区分しております。
２　各区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。
(1) 北米地域……アメリカ
(2) 欧州地域……ドイツ、イギリス
(3) アジア地域……中国、韓国、台湾、シンガポール、マレーシア
３　海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

事業部門別	前第２四半期連結会計期間 （自　平成20年７月１日 至　平成20年９月30日）		当第２四半期連結会計期間 （自　平成21年７月１日 至　平成21年９月30日）	
	金額(千円)	前年同期比(%)	金額(千円)	前年同期比(%)
電子回路部品	3,441,296	91.9	1,599,090	46.5
圧力センサ	694,992	87.8	443,749	63.8
アクチュエータ	2,616,663	113.0	2,618,352	100.1
合計	6,752,952	98.5	4,661,192	69.0

（注）１　金額は販売価格によっております。
　　２　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

①受注高

事業部門別	前第２四半期連結会計期間 （自　平成20年７月１日 至　平成20年９月30日）		当第２四半期連結会計期間 （自　平成21年７月１日 至　平成21年９月30日）	
	金額(千円)	前年同期比(%)	金額(千円)	前年同期比(%)
電子回路部品	3,374,536	85.9	2,417,611	71.6
圧力センサ	695,964	90.7	476,551	68.5
アクチュエータ	2,775,826	105.6	2,418,461	87.1
商品	771,005	80.7	817,361	106.0
合計	7,617,333	92.0	6,129,985	80.5

②受注残高

事業部門別	前第２四半期連結会計期間末 （平成20年９月30日）		当第２四半期連結会計期間末 （平成21年９月30日）	
	金額(千円)	前年同期比(%)	金額(千円)	前年同期比(%)
電子回路部品	2,194,559	97.7	1,845,468	84.1
圧力センサ	349,603	77.3	305,410	87.4
アクチュエータ	1,278,253	119.1	875,996	68.5
商品	356,335	79.0	501,303	140.7
合計	4,178,752	99.0	3,528,179	84.4

（注）１　金額は販売価格によっております。
　　２　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

事業部門別	前第２四半期連結会計期間 （自　平成20年７月１日 至　平成20年９月30日）		当第２四半期連結会計期間 （自　平成21年７月１日 至　平成21年９月30日）	
	金額(千円)	前年同期比(%)	金額(千円)	前年同期比(%)
電子回路部品	3,612,179	88.6	2,320,457	64.2
圧力センサ	721,112	86.8	420,702	58.3
アクチュエータ	2,797,002	109.6	2,331,849	83.4
商品	916,537	101.6	612,481	66.8
合計	8,046,831	96.2	5,685,490	70.7

（注）１　最近２第２四半期連結会計期間の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第２四半期連結会計期間 （自　平成20年７月１日 至　平成20年９月30日）		当第２四半期連結会計期間 （自　平成21年７月１日 至　平成21年９月30日）	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
㈱三共	1,045,175	13.0	386,357	6.8

２　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

日本電産(Nidec)グループ
COPAL ELECTRONICS

平成21年10月26日
日本電産コパル電子株式会社

平成22年３月期（第43期）第２四半期連結決算概要

１．連結業績の状況

（百万円未満切捨て）

	当第２四半期（累計）自 平成21年４月１日 至 平成21年９月30日	前年同期増減率	前第２四半期（累計）自 平成20年４月１日 至 平成20年９月30日	当第２四半期 自 平成21年７月１日 至 平成21年９月30日	前年同期増減率	前第２四半期 自 平成20年７月１日 至 平成20年９月30日
売上高	百万円 10,689	% △31.8	百万円 15,667	百万円 5,685	% △29.3	百万円 8,046
営業利益	682 (6.4%)	△63.8	1,887 (12.0%)	409 (7.2%)	△58.0	976 (12.1%)
経常利益	599 (5.6%)	△67.9	1,870 (11.9%)	359 (6.3%)	△60.8	916 (11.4%)
四半期純利益	357 (3.3%)	△66.4	1,063 (6.8%)	247 (4.4%)	△51.5	510 (6.3%)
一株当たり四半期純利益	円 銭 5.39	―	円 銭 16.04	円 銭 3.74	―	円 銭 7.70

（注）（ ）内は、対売上高比率

２．連結財政状態

	当第２四半期末	前第２四半期末	前年度末
総資産	百万円 31,072	百万円 35,394	百万円 32,544
純資産	22,273	22,796	22,405
自己資本比率	% 71.6	% 64.3	% 68.8
一株当たり純資産	円 銭 335.57	円 銭 343.37	円 銭 337.62
	当第２四半期（累計）	前第２四半期（累計）	前年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円 2,641	百万円 1,984	百万円 2,090
投資活動によるキャッシュ・フロー	△356	△609	△1,263
財務活動によるキャッシュ・フロー	△332	△468	△635
現金及び現金同等物期末残高	6,001	4,891	4,032

３．配当の状況

	第２四半期末	期末	年間
21年３月期	円 銭 7.00	円 銭 5.00	円 銭 12.00
22年３月期	5.00	―	―
22年３月期（予想）	―	5.00	10.00

４．連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数　10社　　持分法適用会社数　―社

＜前期末（平成21年３月）比の異動状況＞

連結　（新規）　―社　（除外）　―社　　持分法　（新規）　―社　（除外）　―社

＜前年同期末（平成20年９月）比の異動状況＞

連結　（新規）　―社　（除外）　―社　　持分法　（新規）　―社　（除外）　―社